

第 17 回
広島国際アニメーションフェスティバル
記者発表

資 料

- 1 国際審査委員について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 大会プログラムについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

日 時 : 平成30年7月17日 (火)

16:15～

場 所 : 広島市役所本庁舎 11階 市政記者室

広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会事務局
(担当 町田 Tel: 082-245-0245)

1 国際審査委員について

コンペティションの対象となっている75作品の審査に当たる国際審査委員を、次の5名とする。

1 国際審査委員（5名）

氏 名	国 籍	職 業 等	経歴等
イシュ パテル	カナダ	ディレクター／アニメーター／教育者、カナダ国立映画制作庁映画芸術科学アカデミー会員	2 頁
プリート パルン	エストニア	アニメーション作家、エストニア芸術アカデミー教授	3 頁
オクサナ チェルカソワ	ロシア	アニメーション作家、ウラル州立建築・芸術大学教授	4 頁
イザベル ファヴェ	スイス	インディペンデント・アニメーション作家	5 頁
丸山 正雄	日 本	アニメーションプロデューサー	6 頁

※ 経歴等詳細については別紙のとおり。

2 国際審査委員長の選出について

第1回国際審査委員会（大会初日の8月23日午前9時開催予定）において、委員の中から選出する。

第17回広島国際アニメーションフェスティバル 国際審査委員の経歴等

Ishu Patel イシュ パテル

カナダ

ディレクター／アニメーター／教育者、カナダ国立映画制作庁
映画芸術科学アカデミー会員

イシュ パテルは、カナダ国立映画制作庁での25年間に、数々の優れた短編アニメーション作品を制作・監督した。英国アカデミー賞、2回の米国アカデミー賞ノミネート、ベルリン国際映画祭銀熊賞、アヌシー国際アニメーション映画祭グランプリ、モントリオール世界映画祭グランプリなど数多くの国際的な賞を受賞している。

NHK や英国のチャンネル4とも、アニメーションを共同制作。南カリフォルニア大学映画芸術学部(ロサンゼルス)元終身教授であり、現在、映画芸術科学アカデミー会員。

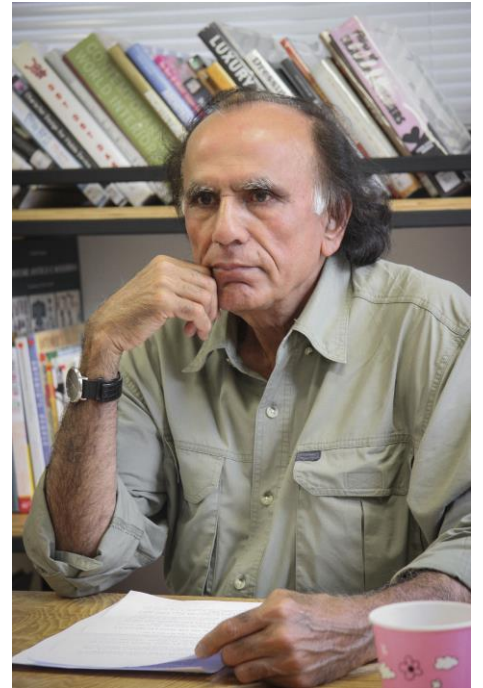
マハラジャ・サヤジラオ大学芸術学部(インド・バロダ)を卒業後、インド国立デザインインスティテュートおよびスイスのバーゼル・デザインスクール両校の大学院にて、グラフィックデザイン、アニメーションそして写真を学ぶ。

2011年から2017年、シンガポールの南洋理工大学芸術・デザイン・メディア学部にてアニメーション担当の客員教授を務めたイシュ パテルは、実験的なアニメーション制作のためにストップモーションおよびカメラテクニックの設備を整備したほか、革新的なアニメーション制作のクラスを持ち、卒業制作の指導も行った。

写真にも同時に情熱を抱いている。若い頃、イシュ パテルは、インド各地を撮影旅行していたアンリ カルティエ＝ブレッソンの助手を務めるという希有な機会を得たことがある。シンガポール滞在中は、ライカM9を携え、インド、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、ラオス、マレーシア、シンガポール、タイ、インドネシア、中国など急速な変化を遂げているアジア諸国への撮影旅行を続け、その結果、2016年には、テームズ・アンド・ハドソン社から写真集『アジアン ライヴス - ア クローサー ルック』(ハードカバー、200ページ)が出版された。

短編アニメーション作品：

「太陽と月のお話(この世を訪れた死の神々)」(1972年)、「パースペクトラム」(1974年)、「ビーズ・ゲーム」(1977年)、「死後の世界」(1978年)、「最優先事項」(1980年)、「パラダイス」(1984年)、「神様がくれた星」(1994年)、「ムーンダスト」(2010年)



Priit Pärn プリート パルン

エストニア
アニメーション作家、エストニア芸術アカデミー教授

1946年、エストニアのタリン生まれ。1970年、タルトゥ大学生物学部を卒業。
プリート パルンは、1960年代末頃から風刺画家およびイラストレーターとして活躍し、1980年代初頭より、フリーランスのグラフィックアーティストとして次第に多くの作品を制作するようになる。過去25年間、ヨーロッパ各国で35回以上の個展を開いている。

1976年から1994年、Tallinnfilm StudiosのJoonisfilmアニメーション部門にて、また、1994年からはEesti Joonisfilm Studioにて、アートディレクター及びアニメーション監督を務める。これまで、プリート パルンは、長さ45分以内のアニメーション13作品および多くの短編映画やコマーシャルなどを制作し、主要な国際映画祭にて80以上もの賞を獲得している。また、2002年に「ASIFA賞」を受賞したほか、さらに5つの功労賞をEtiuda and Anima（ポーランド）、Fredrikstad animation Film Festival（ノルウェー）、Zagreb Anifest（クロアチア）、La Luna di Valencia（スペイン）、Dragon of Dragons Krakow Film Festival（ポーランド）と、異なる映画祭で受賞している。

また、パルンは50以上の国際映画祭で審査員を務め、同じく50以上の回顧上映を世界各地で開催している。

過去28年間、映画学校で教鞭を執る他、フィンランド、ノルウェー、スウェーデン、ドイツ、スイス、スペイン、ベルギー、オランダ、フランス、イギリス、トルコ、オーストラリア、イタリア、ハンガリー、ブルガリア、カナダ、クロアチア、中国、日本などでワークショップを行っている。1994年、パルンは、フィンランドのトゥルクにおけるアニメーション教育の基礎を築き、2007年まで、トゥルク芸術アカデミーのアニメーション学部にてアーティストディレクターを務めた。また、2006年にはエストニア芸術アカデミーにアニメーション学科を設立し、現在、アニメーションの教授を務めている。

2008年よりヨーロッパ・フィルム・アカデミー会員。



Oxana Cherkasova オクサナ チェルカソワ

ロシア

アニメーション作家、ウラル州立建築・芸術大学教授

ロシアのノリリスク生まれ。1976年にスヴェルドロフスク建築大学デザイン学部卒業後、インスティテュート・オブ・テクニカル・エッセティックスに勤め、その後、アーティスト及びアシスタントディレクターとして、スヴェルドロフスク・フィルム・スタジオに勤務。映画制作グループと共に、旧ソビエト連邦の各地を訪れている。

1979年から1981年、モスクワの映画監督および脚本家のための上級コース（フォードル ヒートルークとユーリ ノルシュテインのワークショップ）にて学ぶ。

1981年から2002年、スヴェルドロフスク映画スタジオとスタジオ A-FILMにて監督およびアニメーターとして勤める。

1991年より、エカテリンブルクの芸術学校“Art Etude” No. 1において、民間伝承劇を監督。

2002年より、オクサナは、ウラル州立建築・芸術大学にて教鞭をとり、2004年より、同大学グラフィックスおよびコンピュータ・アニメーション学部長を務めている。



映画分野への功績に対し、ロシア連邦賞受賞。ロシア連邦政府賞受賞。ロシア連邦撮影監督組合会員。デザイナー組合会員。ロシア映画芸術科学アカデミー「Nika」会員。

フィルモグラフィ

『Kutkh and Mice』 (1986) 9' 55"

『Goose-child without wings』 (1987) 9' 58"

『The Past Affair』 (1989) 9' 40"

『Cuckoo's nephew／カッコーの甥』 (1992) 10' 32"

『Niurka's bathhouse／ニユルカのサウナ』 (1995) 10' 28"

『Your Pushkin』 (1999) 9' 28"

『The Man from the Moon』 (2002) 14' 00"

『Antonio Vivaldi／アントニオ ヴィヴァルディ』 (2007) 12' 54"

『Rossini. Notes of a gourmet』 (2011) 13' 45"

『Kupava／クパヴァ』 (2015) 13' 25"

Isabelle Favez イザベル ファヴェ

スイス
インディペンデント・アニメーション作家

1974年、スイスのベルンに生まれる。
1994-1999年、チューリッヒ芸術大学 映画・ビデオ学部に学ぶ。
1999年、チューリッヒ芸術大学にて学位取得。
現在、インディペンデント・アニメーション作家として活躍している。



フィルモグラフィ (脚本、デザイン、アニメーション)

『Nemity Pingvin / The Unwashed Penguin』 2015, 7'
『Messages dans l'air / Air-Mail』 2014, 6'
『Au cœur de l'hiver / Heart of Winter』 2012, 7'
『Valise』 2009, 7', 35mm
『Tarte Aux Pommes / Apple Pie』 2006, 9' 50''
『Circuit Marine』 2003, 7' 50''
『Les Voltigeurs』 2002, 5' 40''
『Replay』 1999, 4' 40''
『Café-Bar』 1997, 3'
『Kino』 1995, 3'
『Lebenshunger / Better on the other side』 1993, 2'

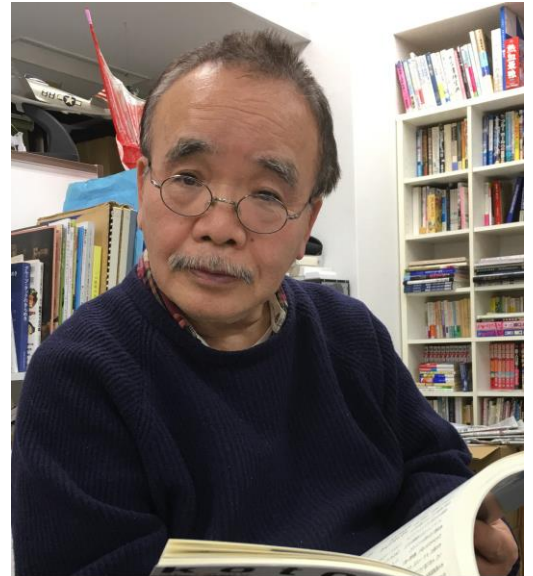
丸山 正雄（まるやま まさお）

アニメーションプロデューサー

1941年、宮城県塩竈市に生まれる。法政大学卒業。元・株式会社マッドハウス取締役社長、現・MAPPA 代表取締役会長、スタジオ M2 代表取締役社長。

丸山正雄は、日本のアニメ業界の黎明期からプロデューサーとして活躍している一人である。また、制作現場で手料理を振る舞うことでも知られている。

大学卒業後、フリーターを経て、1965年に知人の紹介で虫プロダクション（旧社）に入社。当時は手塚治虫率いる虫プロによるテレビアニメーションの創成期でもあり、人手はいくらあっても足りなく、寝る間もない状況下の中、制作に関わる。間近で仕事を共にした手塚治虫について、「それまで出会ったことの無い、常識の範疇では考えられない人物」と回顧し、「その魅力に取り付かれ、アニメーションの世界から抜けられなくなった」と語っている。



1972年、虫プロダクションの経営危機に際して出崎統、りんたろう、川尻善昭らと共に独立して有限会社マッド・ハウス（現：株式会社マッドハウス）を設立し、1980年に代表取締役社長に就任（～2000年）。以降、数多くのOVAやテレビシリーズのほか、劇場作品では今敏監督作『パーフェクトブルー』『千年女優』『東京ゴッドファーザーズ』『パプリカ』の企画・プロデュース、そして2006年には細田守の才能を見出し、『時をかける少女』の映画企画を細田に持ちかけ、実現。次作『サマーウォーズ』も担当する等、幾つもの作品に立ち上げから携わる。

2002年、第7回アニメーション神戸特別賞、2003年には、第23回藤本賞奨励賞を受賞した。

2011年6月、原点ともいふべき阿佐ヶ谷にて、アニメーション制作会社・MAPPAを設立。会社最初の作品として渡辺信一郎監督作『坂道のアポロン』を企画。2016年4月には、MAPPA設立メンバーで後進の大塚学に社長を譲り、自身は会長に着任。同時期に「スタジオ M2」を立ち上げ、社長に就任した。同年秋には、立ち上げから携わった片渕須直監督の『この世界の片隅に』を送り出した。

	8 / 23 (木)・(Thu)			8 / 24 (金)・(Fri)			8 / 25 (土)・(Sat)			8 / 26 (日)・(Sun)			8 / 27 (月)・(Mon)		
	大ホール Grand Hall	中ホール Medium Hall	小ホール Small Hall (多目的スタジオ/ Multi Purpose Studio)	大ホール Grand Hall	中ホール Medium Hall	小ホール Small Hall (多目的スタジオ/ Multi Purpose Studio)	大ホール Grand Hall	中ホール Medium Hall	小ホール Small Hall (多目的スタジオ/ Multi Purpose Studio)	大ホール Grand Hall	中ホール Medium Hall	小ホール Small Hall (多目的スタジオ/ Multi Purpose Studio)	大ホール Grand Hall	中ホール Medium Hall	小ホール Small Hall (多目的スタジオ/ Multi Purpose Studio)
9:00															
9:15	★9:15~ 片瀝 須直 長編作品 『この世界の片隅に』 (日本語音声、英語 字幕) Sunao Katabuchi Feature Animation "In This Corner of the World" (Japanese, Subtitles in English)		★9:15~ エストニア特集1 学生作品集 Estonia 1 Student Works	★9:15~ エストニア特集5 長編作品『フランク・アンド・ウェンディ』 フリート・パルン、カスバル・ヤンチス、 ウロ・ピッコヴ、プリート・テンデル (エストニア語音声、英語・日本語字幕) Estonia 5 Feature Animation "Frank and Wendy" by Priit Pärn, Kaspar Jancis, Ülo Pikkov, Priit Tender (Estonian, Subtitles in English and Japanese)	★9:15~ Vimeo スタッフ ピックス: ビハインド・ザ・シーンズ (セミナー) Vimeo Staff Picks: Behind the Scenes (Seminar)	★9:15~ エストニア特集9 スタジオ特集① A Film, SIGGI Estonia 9 Studio Retrospective① A Film, SIGGI	★9:15~ エストニア特集15 TVシリーズ Estonia 15 TV Series	★9:15~ エストニア特集16 スタジオ特集② TOLM STUDIO, FORK FILM, NUKU FILM Estonia 16 Studio Retrospective② TOLM STUDIO, FORK FILM, NUKU FILM	★9:15~ エストニア特集20 プリート・パルン特集 (上映とトーク) Estonia 20 Priit Pärn Retrospective (Screening and Talk)	★9:15~ 世界の子どもたちの作品 -エストニアの子どもたちのワークショップ 作品- -ASIFAワークショップ・グループ (AWG) 国際プロジェクト2017/2018『おもしろい お話し』 -在島のワークショップ作品2017『On』 -パラパラアニメーションコンテスト表彰式 Animation by Children of the World Estonia Workshop Film -ASIFA Workshop Group (AWG) International Project 2017/2018 "A Funny Story" -Headline Workshop Animation "On" -Flubook Contact Awards Ceremony	★9:15~ エストニア特集22 エルベルト・トゥガノフ 特集② Estonia 22 Elbert Tuganov Retrospective ②	★9:15~ エストニア特集26 アジア・プレミア カスバル・ヤンチス 長編作品 『キャプテン モーテンとクモの女 王』 (英語音声、日本語字幕) Estonia 26 Asian Premiere Kaspar Jancis Feature Animation "Captain Morten and the Spider Queen" (English, Subtitles in Japanese)	★9:15~ ベスト・オブ・ザ・ ワールド5 Best of the World 5	★9:15~ エストニア特集31 プリート&オルガ パルン特集 Estonia 31 Priit & Olga Pärn Retrospective	
10:00															
11:00			★11:00~ エストニア特集2 コレクション① Estonia 2 Collection①	★11:00~ マイケル デュドク ドゥ ヴィット 長編作品『レッドタートル ある島の物語』 (上映とスピーチ) Michael Dudok de Wit Feature Animation "The Red Turtle" (Screening and Speech)	★11:10~ ベスト・オブ・ザ・ ワールド2 Best of the World 2	★10:50~ エストニア特集10 共作特集 Estonia 10 Co-directed Films Retrospective	★11:05~ ベスト・オブ・ザ・ ワールド3 Best of the World 3	★10:45~ エストニア特集17 シンティス ルンドグレン/ カルユ&マルト キヴィ 特集 Estonia 17 Chintis Lundgren / Kajju & Märt Kivi Retrospective	★10:50~ 子どものための アニメーション1 Animation for Children 1	★11:15~ ベスト・オブ・ザ・ ワールド4 Best of the World 4	★10:55~ エストニア特集23 ヘイノ・パルス特集② Estonia 23 Heino Pars Retrospective ②	★11:10~ イザベル ファヴェに よるマスタークラス (レクチャー) Isabelle Favez's Master Class (Lecture)	★11:10~ インフォメーションBOX 2018 国際選考委員の作品紹介 キネ オーネ / フェラン ガヤ ート / メノドゥ ノイヤ INFORMATION BOX 2018 Works by Selection Committee Members Kino Aune / Ferran Gallart / Menno de Nooijer	★11:05~ エストニア特集32 カスバル・ヤンチス / マイト・ラース 特集 Estonia 32 Kaspar Jancis / Mait Laas Retrospective	
12:00															
13:00	★12:30~ ベスト・オブ・ザ・ ワールド1 Best of the World 1	★12:30~ アニメーション・フロム・ ザ・ワールド Animation from the World	★12:55~ エストニア特集3 コレクション② Estonia 3 Collection②	★13:00~ マイケル デュドク ドゥ ヴィット 短編2作品 (上映とトーク) Michael Dudok de Wit Two Animation Shorts (Screening and Talk)	★13:05~ エストニア特集6 レイン ラーマット 特集 Estonia 6 Rein Raamat Retrospective	★13:05~ エストニア特集11 マティ クット特集 Estonia 11 Mati Kütt Retrospective	★13:00~ エストニア特集13 エルベルト・トゥガノフ特集① Estonia 13 Elbert Tuganov Retrospective①	★12:10~ 子どものための アニメーション2 Animation for Children 2	★13:15~ エストニア特集18 コレクション④ マルティヌス ダーネ クレメット / ミルク ランド / バルテル タル Estonia 18 Collection④ Martinus Daane Klemet / Mikk Rand / Pärtel Tall	★11:45~ 高畑 勲 長編作品 『平成狸合戦ぽんぽこ』 (日本語音声、英語字 幕) Isao Takahata Feature Animation "Pom POCO" (Japanese, Subtitles in English)	★13:15~ 学生優秀作品集5 Stars of Students 5	★13:05~ エストニア特集24 ヘイノ・パルス特集③ Estonia 24 Heino Pars Retrospective ③	★12:50~ エストニア特集28 ウロ・ピッコヴ特集 Estonia 28 Ülo Pikkov Retrospective	★13:35~ エストニア特集33 マッティ・アス マルク / ヤノ・ブルドマ特集 Estonia 33 Mattias Mälik / Janno Põldma Retrospective	
14:00															
15:00	★14:30~ 現代日本のアニメー ション Japanese Animation Today	★14:20~ 学生優秀作品集1 Stars of Students 1	★14:50~ エストニア特集4 コレクション③ Estonia 4 Collection③	★15:00~ クリ ヨウジ 短編作品特集 (上映とトーク) Yoji Kuri Retrospective (Screening and Talk)	★14:50~ エストニア特集7 リホ ウント特集 Estonia 7 Riho Unt Retrospective	★14:50~ エストニア特集12 アヴォ パイстик 特集 Estonia 12 Avo Paistik Retrospective	★14:35~ エストニア特集14 ヘイノ・パルス特集① Estonia 14 Heino Pars Retrospective①	★13:40~ 学生優秀作品集3 Stars of Students 3	★15:05~ エストニア特集19 コレクション⑤ タウノ キヴィハル / ペープ ベドマンソン / アイナ ヤルヴィネ Estonia 19 Collection⑤ Tauno Kivihall / Peep Pedmanson / Aina Jarvine	★14:15~ ジャハン・プレミア スタニスラフ・ソコロフ 長編作品 『ホフマニヤダ』 (ロシア語音声、英語・日本語字幕) Japan Premiere Stanislav Sokolov Feature Animation "Hoffmaniada" (Russian, Subtitles in English and Japanese)	★15:00~ 学生優秀作品集6 Stars of Students 6	★15:15~ エストニア特集25 ハルディ ヴォルメル 特集 Estonia 25 Hardi Volmer Retrospective	★14:20~ エストニア特集29 プリート・テンデル 特集 Estonia 29 Priit Tender Retrospective	★15:35~ エストニア特集34 アンドレス テヌサル / アヌ・ラウラ・トゥッテルベルグ 特集 Estonia 34 Andres Tenusar / Anu-Laura Tuttelberg Retrospective	
16:00		★16:00~ 学生優秀作品集2 Stars of Students 2													
17:00															
18:00	★17:30~ 開会式 Opening Ceremony				★16:50~ エストニア特集8 クリスチャン ホルム 特集 Estonia 8 Kristjan Holm Retrospective		★16:30~ ラウル セルヴェ 短編作品特集 (上映) Raoul Servais Retrospective (Screening)	★17:00~ 平和のための アニメーション Animation for Peace	★16:00~ イシュ パテル 短編作品特集 (上映とトーク) Ishu Patel Retrospective (Screening and Talk)	★16:45~ エストニア特集21 マイト・ラース 長編作品『リサ・リネ・ア ンド マロク オレンジ・ア ラビッド ラブ ストーリー』 (イタリア語・フランス語・英語・エストニア語音声、 英語・日本語字幕) Estonia 21 Mait Laas Feature Animation "Lisa Linne and Marco: Orange is a Rapid Love Story" (Italian, French, English, Estonian, Subtitles in English and Japanese)					
19:00	コンペティション1 Competition 1			★18:45~ コンペティション2 Competition 2		★18:45~ コンペティション3 Competition 3		★18:45~ コンペティション4 Competition 4					★18:00~ 表彰式・閉会式 Awards and Closing Ceremony		
20:00													受賞作品上映 Screening of Award Winning Works		
21:00															

注) プログラム日程・内容は変更することがあります。
 Notice) The timetable and contents of the program are subject to change.

2 大会プログラムについて

(1) 上映プログラム一覧表(予定)

プログラム	開催場所	内 容	
コンペティション (公開審査)	大ホール 8/23～ 8/27	世界88か国地域から応募された2,842作品の中から選考審査を通過した75作品を公開審査し、グランプリ、ヒロシマ賞、デビュー賞、木下蓮三賞などを選定。観客が選ぶ観客賞も。最終日(8/27)に表彰式。	
クリヨウジ 短編作品特集 (上映とトーク)	大ホール 8/24	今映画祭の国際名誉会長であり、公式ポスターも手掛けたクリヨウジは、日本のインディペンデント・アニメーションの草分けとして、1960年代から国際的に高く評価され、現在も旺盛に制作を続けている。今年90歳を迎えるクリヨウジの活躍を祝し、ウィットと風刺に富んだ短編作品の一挙上映とトーク。	
マイケル デュドクドゥ ヴィット 長編作品 『レッドタートル ある島の物語』ほか 短編2作品 (上映とトーク)2プログラム	大ホール 8/24	これまでの広島映画祭で、唯一、グランプリとヒロシマ賞の両方を受賞されたマイケル デュドクドゥ ヴィットを特別ゲストとしてお迎えする。自然と人間性を見つめた長篇作品『レッドタートル ある島の物語』及び短編2作品『父と娘』(HIROSHIMA 02グランプリ)、『お坊さんと魚』(HIROSHIMA 96ヒロシマ賞)を上映し、監督からお話を伺う。	
ラウル セルヴェ 短編作品特集 (上映)	大ホール 8/25	ASIFA会長を長年務めたベルギーの巨匠 ラウル セルヴェも、90歳を迎える現在も制作活動が続けており、過去には2回、国際名誉会長を務めている。アニメーション界への長年の功績を称え、国際賞多数受賞の短編作品を一挙上映。	
エストニア大特集 (34プログラム) エストニア最古のアニメーションから、現代まで、エストニアのアニメーションを一挙上映する大特集。これほど多くの作品をまとめて上映するのは世界でも初めてである。			
特別 プログラム	長編『キャプテン モーテンとクモの女王』 カスパル ヤンチス 監督作品	大ホール 8/27	エストニアで最新の長編作品を上映。少年の成長を描く、秀逸な人形アニメーション。 (アジア・プレミア)
	長編『フランク アンド ウェンディ』 プリートパルン、カスパル ヤンチス、 ウロピッコヴ、プリート テンデル 監督作品	大ホール 8/24	エストニアの著名な監督、プリートパルン、カスパル ヤンチス、ウロピッコヴ、プリート テンデルが共監督したエストニアの香りあふれる長編作品を上映。
	長編『リサリモーネ アンド マロック オレンジ: アラビッド ラヴ ストーリー』 マイト ラース監督作品	中ホール 8/26	マイト ラース監督による長編作品を上映。アフリカからの不法移民という社会問題を扱いながら、オレンジボーイ・マロックとボート難民の歌姫、レモンガール・リサのありえないような愛が描かれる。
	ドキュメンタリー 『キングズ オブ ザ タイム』 マイト ラース監督作品	大ホール 8/27	エストニア・アニメーションの歴史を紹介するドキュメンタリーを上映。
	作家特集 TVシリーズ、CM、 ミュージックビデオ他	大、中、小 ホール 8/23～ 8/27	エルベルト トゥガノフ、ヘイノ パルス等、初期の主な作家から、プリートパルン、レイン ラーマット、ウロピッコヴ、プリート テンデル等、今日のエストニアを代表するアニメーション作家まで、短編作品を特集するほか、TVシリーズ、CM、ミュージックビデオなど、エストニアのアニメーション界を一望する。
	長編『ホフマニアダ』 スタニスラフ ソコロフ監督作品	大ホール 8/26	ロシアの芸術家E.T.Aホフマンの世界を、アニメーションならではの表現で描いた作品。 (ジャパン・プレミア)
	長編『リトル ヒーローズ』 フアン バプロブスカリニ監督作品	大ホール 8/25	ヴェネズエラの新作長篇作品を上映。200年以上も前の時代を背景に、勇気ある子ども達が自由を求めて闘う、友情と冒険の物語。 (ジャパン・プレミア)

	プログラム	開催場所	内 容
特別 プログラム	長編『この世界の片隅に』 片渕須直 監督作品	大ホール 8/23	今大会の国際審査委員である丸山正雄が制作の立ち上げから携わった作品。
	長篇『平成狸合戦ぽんぽこ』 高畑勲 監督作品	大ホール 8/26	2018年4月に逝去された高畑勲監督を偲び、氏が生前、ご自分の一番の代表作であるとおっしゃっていた作品、『平成狸合戦ぽんぽこ』を上映します。
	『Vimeoスタッフ ピックス: ビハインド・ザ・ シーンズ』 セミナー	中ホール 8/24	Vimeoによる動画キュレーションページ『Vimeoスタッフピックス』が10周年を迎えるにあたり、シニアキュレーターのJeffrey Bowersによるセミナーと作品上映を行う。
	ベスト・オブ・ザ・ワールド (5プログラム)	大、中ホール 8/23～ 8/27	近年制作された世界の秀作・話題作を一挙上映。
	学生優秀作品特集 (6プログラム)	中ホール 8/23、25、 26	若手の才能を発掘するプログラムとして評判の特集。世界の学生作品の質は大変高く、アニメーション界の将来を担う優れた才能を堪能できる。
	平和のためのアニメーション	中ホール 8/25	広島精神と心をつなげた、平和を希求する優秀作品を上映。
	現代日本のアニメーション	大ホール 8/23	今日の日本のアニメーション制作者による優秀作品を上映。
	アニメーション・フロム・ザ・ワールド	中ホール 8/23	日本で観る機会の少ない国からの、インスピレーション溢れる最新の短編作品を上映。
	子どものためのアニメーション特集 (2プログラム)	中ホール 8/25	子ども向けに制作された世界の優秀作品を上映。
	世界の子ども作品	中ホール 8/26	エストニアの子どもたちのワークショップ作品、ASIFAワークショップ委員会/AWGの国際プロジェクト、AWGプロジェクト2017.2018『A Funny Story』(ワールド・プレミア)、広島の子どものためのワークショップ作品2017『CAT』、パラパラコンテスト授賞式など。
	インフォメーションBOX2018 国際選考委員の作品	中ホール 8/27	今大会の国際選考委員、キネ オーネ(ノルウェー)、フェラン ガヤート(カタルーニャ/スペイン)、メノドゥ ノイヤ(オランダ)の作品を紹介。
	イシュ パテル 短編作品特集 (上映とトーク)	大ホール 8/26	カナダ国立映画局にて制作されたイシュ パテルの優れた短編作品は、世界の人々を魅了し続けている。 今大会の国際審査委員であるイシュパテルの短編作品の一挙上映とトーク。
	プリート パルン 特集 (上映とトーク)	大ホール 8/26	今大会の国際審査委員であるプリートパルン(エストニア)の作品特集
	オクサナ チェルカソワ 特集 (上映とトーク)	大ホール 8/27	今大会の国際審査委員であるオクサナ チェルカソワ(ロシア)の作品特集
	イザベル ファヴェによるマスタークラス (レクチャー)	大ホール 8/27	今大会の国際審査委員であるイザベル ファヴェ(スイス)の作品特集

(2) 展示ほか(予定) 大会期間中毎日開催

イベント		開催時間	開催場所	内 容
展 示	イシュ パテル 写真展 『ASIAN LIVES - A closer look (アジア ン ライヴス - ア ク ローサー ルック)』	10:00 ～ 18:00	5 階 大音楽室	近年、写真家としても活躍しているイ シュパテルが、アジアの人々を捉えた作 品を展示する。
	マイケル デュドク ドウ ヴィット展	10:00 ～ 18:00	5 階 小音楽室	『レッドタートル ある島の物語』の制 作風景のドキュメンタリーを上映し、原 画を展示する。
	エストニア展	10:00 ～ 18:00	5 階 視聴覚スタジオ	今回特集するアニメーション作家たちが 暮らすエストニアの国の紹介。また、作 家のドキュメンタリー作品などの上映。
エデュケーショナル・フィル ム・マーケット		10:00 ～ 18:00	1 階 市民ギャラリー	教育機関に呼びかけ、アニメーション界 における人材発掘、リクルート活動、学 生の確保、情報の交換を目的として実施 する。(国内の大学、専門学校が出展予 定)
フレーム・イン		9:30 ～ 18:00	7 階 研修室	プロを目指す若者のための、作品持ち込 み上映と情報交換のフリースペースで す。アニメーション専門家のアドバイ スを受けることもできます。また、映画祭 ゲストによる特別セミナーも開催されま す。
ネクサス・ポイント		9:30 ～ 18:00	5 階 中音楽室	プロのアニメーション関係者やプロダク ション、配給会社等のためのフリース ペース。作品の持ち込み上映や広報・プ レゼンテーションを通じたビジネス交流 の場です。
コンピュータ・アニメーショ ン・メイキングワールド		10:00 ～ 18:00	4 階 美術工芸室	パソコンを使ったアニメーション制作の ワークショップ。
キッズ・クリップ		10:00 ～ 18:00	4階 中会議室 ・児童室	パラパラアニメーションやクレイアニ メーションのワークショップ。子どもが 作った作品の上映もあり。